

遊星からの物体X ファーストコンタクト (2011)

THE THING

メディア 映画

ジャンル SF ホラー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2012/08/04

公開情報 ポニーキャニオン

映倫 PG12

【キャッチコピー】

それは、細胞の一つ一つが単独で生きている
それは、生物に同化して擬態する
それは、すでに我々の中にいる…

【解説】

ジョン・W・キャンベル・Jrの傑作短編SF『影が行く』の、51年のハワード・ホークス製作版、82年のジョン・カーペンター監督版に続く3度目の映画化にして、ジョン・カーペンター版をベースにその前日譚を描くSFホラー。南極のノルウェー基地で発見された未知の生命体によって隊員たちが次々と犠牲になっていくさまと、誰の体内に侵入したか分からず隊員同士が互いに疑心暗鬼に陥っていく恐怖を、特殊メイクをメインにしたホラー演出で描き出していく。主演は「スコット・ピルグリム VS. 邪悪な元カレ軍団」のメアリー・エリザベス・ウィンステッド。監督はCMを中心に活躍し、これが長編デビューとなるマシース・ヴァン・ヘイニンゲン・Jr。

ある日、南極大陸の太古の氷層から未知の生命体が発見される。さっそくコロンビア大学の古生物学者ケイトが、調査のためにノルウェー基地へと向かう。しかし発掘された生命体が生き返り隊員たちを襲い始める。その生命体は取り憑いた生物に擬態する能力を持っており、体内に侵入されてもしばらくは誰も気づくことができなかった。しかもケイトの研究によれば、すさまじい勢いで増殖しているという。誰が乗っ取られているかも分からず、疑心暗鬼と恐怖でパニックが広がる中、懸命に対処法の発見に努めるケイトだったが…。

【クレジット】

監督	マシース・ヴァン・ヘイニンゲン・Jr	Matthijs van Heijningen Jr.
製作	マーク・エイブラハム エリック・ニューマン	Marc Abraham Eric Newman
製作総指揮	J・マイルズ・デイル	J. Miles Dale
原作	ジョン・W・キャンベル・Jr	John W. Campbell Jr.
脚本	エリック・ハイセラー	Eric Heisserer
撮影	ミシェル・アブラモヴィッチ	Michel Abramowicz
プロダクション デザイン	ショーン・ハワース	Sean Haworth
衣装デザイン	ルイス・セケイラ	Luis Sequeira
編集	ジュリアン・クラーク ピーター・ボイル	Julian Clarke Peter Boyle

『影
が行
く』

音楽	マルコ・ベルトラミ	Marco Beltrami	
出演	メアリー・エリザベス・ウィンステッド	Mary Elizabeth Winstead	ケイ ト
	ジョエル・エドガートン	Joel Edgerton	サム
	アドウェール・アキノエ＝アグバエ	Adewale Akinnuoye-Agbaje	デレ ク
	ウルリク・トムセン	Ulrich Thomsen	
	エリック・クリスチャン・オルセン	Eric Christian Olsen	
	トロンド・エスペン・セイム	Trond Espen Seim	
	ヨルゲン・ラングヘーレ	Jørgen Langhelle	